

第2期港南区地域福祉保健計画の策定にあたって

地域福祉保健計画は、誰もが住みなれた地域で安心して生活できるように区民のみなさん、関係団体、関係機関、行政が協力して、お互いに支えあえる関係をつくることを目指す計画です。

この計画の策定にあたっては、連合町内会、自治会町内会、地区社会福祉協議会、福祉保健活動団体、関係機関の方など多くの区民のみなさんの御意見をいただきながら、「港南区地域福祉保健計画策定・推進委員会」で検討を重ねてきました。委員の方々をはじめ、全体計画、地区別計画の策定に御尽力いただいた方々、素案に対して御意見を寄せていただいた方々、みなさんに心より御礼を申し上げます。

港南区では、平成17年度に区役所が第1期地域福祉保健計画を、区社会福祉協議会が地域福祉活動計画を、それぞれ策定し、地域福祉の推進に取り組んできました。

第2期計画では、区役所と区社会福祉協議会が連携して一つの計画にまとめ、福祉保健活動に携わる方にとってわかりやすいものにしました。

「一人ひとりがつながり、お互いに支えあえるまちをつくる」ことを目標にしており、計画の完成を契機に、誰もが安心して暮らせるような港南区のまちづくりを更に進めたいと考えています。

冊子の構成は、港南区全体の取組の方向性を示した「全体計画」と、15の連合町内会（地区社会福祉協議会）エリアそれぞれの地区特性を活かした取組計画である「地区別計画」からなっています。御一読いただき、お住まいの身近な地域でのつながりや支えあいについて考えていただければ幸いです。

地域のつながりづくりは、区民のみなさん一人ひとりが主体となって行動していただくことが不可欠です。現在、活動に参加していただいている方はもちろん、これから活動に参加してみようと考えている方も含めて、すべての方の取組が福祉保健活動の推進につながります。

いつまでも住み続けたいと思える港南区づくりを「明るく」、「元気」に進めていくために、みなさんの御理解と御協力をお願いいたします。

平成23年3月

港 南 区 長 大貫 一幸
港南区社会福祉協議会会長 清水 鐵夫